

1 な普及推進方策を検討し、積極的に推進す講じるべきである。

2 特に、患者への充実したわかりやすい情報提供や地域の医療機関内外の連
3 携促進など、国民の視点を重視した医療の実現という情報化の目的を明確化
4 しつつ、電子紹介状の推進、電子カルテの地域共同利用の推進や、医療計画
5 制度における医療機能連携促進の基盤としての位置付けなど、地域全体で適
6 切かつ効率的な情報化を指向していくことが必要である。

- 7
- 8 ○ また、ヒューマンエラー等が発生しやすい部門や手技については、IT機
9 器等の適切な運用管理により、IT化に伴うリスクを考慮しつつ医療安全確
10 保策を講じるとともに、患者との情報共有が推進される必要がある。さらに、
11 離島やへき地の患者等に対して、地域の実情に応じた利便性の高い効果的な
12 医療サービスが提供されるよう、ITを活用した遠隔医療診療の取組をさら
13 に推進することが必要である。

14

